

大会規則及び選手注意事項

- 各競技時刻に注意し、まちがいのないようにすること。
- 招集について
 - 招集場所は雨天練習場に設置する。
 - 招集時刻は次の通りとする。

トラック競技	30分前招集開始	20分前招集完了
フィールド競技	40分前招集開始	30分前招集完了
 - 招集の受け方
 - 招集開始時刻から招集完了時刻までに競技服装でナンバーカード及びスパイクシューズの点検を受ける。
 - この手続きを受けなかった選手は失格になる。(代理人不可)

※ナンバーカードは縦18～20cm横22～24cm文字大きさ6～10cmで白地に黒文字の物を作成し、着けること。
※小学生の競技服装は、各学校(所属)の体操服またはユニフォームとします。
※跳躍競技のナンバーカードは背か胸のどちらか一方につければよい。
※2種目に引き続いて出場する場合などで、次の種目の点呼に出席できないような場合には、あらかじめ競技者係に申し出て、前もって確認してもらい、よく指示を受けておくこと。
※点呼を受けない者は出場を認めない。
- リレー競技のオーダーについて
 - リレーに出場できる選手は、1人1チームとし、予選・決勝ともチームを兼ねることはできない。
 - 予選(決勝のみを含む)・・・
 - オーダー用紙は、受付時に各校に配布するので招集時刻の1時間前までに記載して提出すること。
 - ただし、競技に出場する選手は、プログラムの対象リレー競技に記載されている選手(以下申込選手という)が2名以上であれば、後メンバーはプログラムに記載されている選手から選出できる。申込選手以外の選手を出場させる場合はオーダー用紙にその選手のプログラムに記載されている種目・組・レーン(フィールド種目は試技順)を記載すること。
 - 予選を行った決勝・・・
 - 決勝は記録室に用意されたオーダー用紙に招集開始時刻の1時間前までに記載して提出すること。
 - ただし、決勝に出場する選手は、2名が予選を走っていることと、2名が申込選手であることの2つの条件を満たしていれば、後のメンバーはプログラムに記載されている選手から選出できる。予選で走らなかった申込選手以外の選手を出場させる場合は、オーダー用紙に、その選手のプログラムに記載されている種目・組・レーン(フィールド種目は試技順)を記載すること。
- 練習は競技場サブトラックを利用して行うこと。ただし、投てき種目はサブトラックでの練習を禁止する。
- トラックの部の予選は、すべてタイムレースとし全員計時とする。決勝出場者は計時された者の上位8名で行う。ただし、800m・1500m・3000mは予選をおこなわずに、組分けしてタイムレース決勝とする。また、9名に満たない種目も予選を行わない。
- バーのあげ方は次の通りとする。

走高跳	男子一般	1m50(練習)	1m55-60-65-70-75-80 以上3cmずつ。
	中学	1m40(練習)	1m45-50-55-60-65-70-75-80 以上3cmずつ。
	女子一般	1m20(練習)	1m25-30-35-40-45-50 以上3cmずつ。
	中学	1m15(練習)	1m20-25-30-35-40-45-50 以上3cmずつ。
- 小学生の短距離種目予選において、スターティングブロックの使用を禁止します。
- スパイクシューズのピンは9mm以下(走高跳・やり投は12mm以下)であること。
- 応援はスタンドで行い、本部前の通行は禁止します。各校で事前に、生徒・保護者にマナーを徹底しておくこと。
- 表彰について
 - 各種目決勝3位までの入賞者は、記録発表後本部に集合のこと。表彰状を配布します。
 - ただし、小学生については、発表後本部前にて表彰式を行います。
- 開会式(8:30)を行うので、選手はフィールド内に集合整列する。

本大会は、平成29年度日本陸上競技連盟の規則による。